

CHERIA チエリア

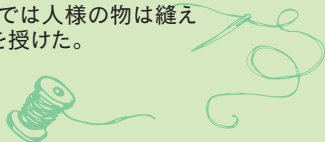
vol.63
2022. Spring



写真提供：九里学園高等学校

九里 とみ

1872年米沢市生まれ。教育者。
幼いころから裁縫が好きで、手先が器用だった。
1891年、東京裁縫女学校（現在の東京家政大学）に入学。卒業時にはその優秀な技能が認められ、鹿児島
の島津家から私塾の教師として迎えたいとの手紙が来る
ほどだったが、「家計を助けてほしい」と母親に懇願され
故郷米沢に戻る。
裁縫技術の見事さと、教養深い人柄が評判を呼び、近
所の女性たちが裁縫を習おうと次々通い始める。
1901年、九里裁縫女学校（現在の九里学園）を創立。
以降45年間にわたり校長として教員や生徒の指導にあ
たった。生徒たちには、「ひと針（の歪み）を許せばふ
た針が気にならなくなる。そんな事では人様の物は縫え
ませんよ」と愛ある教えと深い教養を授けた。
1957年永眠。



表紙：やまがたの女性たち

61号から様々な分野で活躍された山形県ゆかりの女性たちを紹介しております。

CONTENTS

- 2-3 令和4年度山形県男女共同参画センター事業のご案内
- 4 学習会等支援事業・県民企画事業
- 5 地域講座・ネットワーク活動支援事業
- 6 チェリア塾専門コース
若年層の性暴力被害予防月間(4月)について
- 7 チェリアの仲間になりませんか？CHERIA登録団体紹介
- 8 男性セミナー

令和4年度 山形県男女共同参画センター事業のご案内

男女共同参画社会は、皆さんと一緒に

創っていくものです。どうぞ参加ください。

女性の活躍推進を支える人材育成

チェリア塾の開講

女性の活躍を推進するうえでのキーパーソンや女性リーダーの育成を目的に、学習講座「チェリア塾」を開講します。

チェリア塾基本コース

男女共同参画に関する基本的な知識と考え方を身に付け、企業や地域において、男女共同参画を推進するキーパーソンや女性リーダーを育成するとともに、そのネットワーク化を目的として開催します。

- 期日：未定
- 会場：庄内地域
- 参加費：3千円



チェリア塾実践コース

チェリア塾の基本コースで身につけた知識をより高め、その知識を生かし実践力を身につけるために開催します。原則として、前年度の基本コース修了生を対象とします。

- 期日：5月14日(土)開講
- 会場：村山地域(遊学館)
- 参加費：3千円



チェリア塾専門コース

チェリア塾修了生や県男女共同参画推進員を対象に、男女共同参画をわかりやすく伝えるためのワークショップ技法を学ぶ講座や、男女共同参画を理論的に学ぶための「やまがた緑塾」を実施します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料

やまがた女性キャリアアップセミナー

企業で働く女性を対象に、職場で活躍するために必要な様々な能力「リーダーシップ」、「コミュニケーション力」、「情報活用力」等の中からテーマを選定してセミナーを開催します。

- 期日：未定
- 会場：遊学館
- 参加費：無料



地域の男女共同参画を進めるために

男女共同参画連携会議の開催

県内の各総合支庁・各市町村・男女共同参画施設・男女共同参画推進員等と連携を図りながら地域での男女共同参画の取組みの拡大と各種施策・事業の効果的な展開を県とともに進めます。

地域男女共同参画ネットワーク活動支援事業

県内4ブロックに形成された男女共同参画地域ネットワークの自律的活動の活性化を図るため、男女共同参画を推進する学習会、イベント等を支援するとともに、ネットワーク自体の拡大・深化に向けた様々な活層に対しても支援していきます。

男女共同参画地域講座の開催

市町村を中心とする各種団体等で構成する実行委員会主催での公開講座や、市町村における男女共同参画推進のための連続講座等に対して支援します。

男女共同参画推進員の活動

地域における身近な男女共同参画を推進するため、各地域に男女共同参画推進員を配置し、普及啓発活動に総合的に取組みます。また、企業や教育機関等にも広く周知を図り、推進員のより広範な活用を図ります。

チェリアフェスティバル山形2022の開催

男女共同参画社会づくりをめざして活動している団体・グループの活動を発表するとともに、県民の皆様との交流を深めます。アトラクション、ワークショップ、展示、屋外にぎわいコーナー、講演会等を開催します。

- 期日：10月2日(日)
- 会場：遊学館



団体・グループ活動活性化事業

登録団体が参加するネットワーク会議を原則として年1回(3月)に開催します。会議では、事業に関する提案・周知のほか、チェリアフェスティバルに関する意見交換等を行います。

学習会等支援事業

団体・グループが自ら企画、実施する男女共同参画に関する講演・研修会等に対し、その講師の謝金及び旅費交通費を助成します。(上限額2万円)

県民の意識改革を目指して

県民企画事業

男女共同参画社会実現のために、団体・グループなどが企画、実施する各種講座、調査研究等の優れた企画に対して1件20万円(3/4助成)を上限として助成します。

- 募集期間：4月中旬～5月中旬
- プレゼンテーション及び審査会：6月中旬

中学・高校教育の場における男女共同参画学習の推進

中学生を対象とした男女共同参画について考えるリーフレットを作成し、県内すべての1学年生に配布します。

男性セミナーの開催

男女共同参画を一層推進するため、男性の参加を促すセミナーをチェリア塾ネットワークとの協働で実施します。

男女共同参画週間記念事業

6月23日～29日の男女共同参画週間に、男女共同参画社会づくりを進めるための啓発事業を、県・市町村・女性団体等と協力して各地域において実施します。

遊学館等においてパネル展示を行うほか、他団体へパネルを貸し出します。またラジオ等による広報を行います。



DV防止の普及啓発の推進

夫婦や恋人など、親しい間柄の暴力をなくすことを目指して、私たちの意志を表し暴力防止の理解を深めるために、11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間にパープルリボンプロジェクトを県内市町村と一緒に取り組みます。遊学館等において意識啓発のためのパネルやポスター展示、パープルリボンブローチやリーフレットを配布します。また、期間中、DV防止をテーマとした一般県民向けのセミナーを開催します。



男女共同参画に関する相談とその支援

相談業務

一般相談(休館日は行っておりません)

電話・面談(面談は要予約)

- 月・火・水・木・土……………9:00～17:00
- 金・日・祝日……………13:00～17:00
- 休館日
- 毎月第1・第3・第5月曜日、毎月第3日曜日、年末年始

男性相談

電話

毎月第1・第2・第3水曜日……19:00～21:00

専門相談

面接

法律相談

- 毎月第2・第4木曜日
14:00～16:00(無料 要予約)
- ころの相談
- 毎月第2・第4土曜日
14:00～16:00(無料 要予約)

一般相談専用電話 023-629-8007
男性相談専用電話 023-646-1181

相談員研修

県内の各相談機関で相談に関わっている方を対象に「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していくための研修会を開催します。

相談機関初任者研修会

- 期日 6月(予定)
- 対象者 相談業務初任者(概ね3年未満)

相談機関実務者研修会

- 期日 9月(予定)
- 対象者 相談業務実務者



ジェンダー白熱教室

団体名 庄内ちえりあ
日時 令和3年9月12日(日)、10月10日(日)、12月5日(日)
 各 10:00 ~ 12:00
会場 オンライン
講師 東北公益文科大学 名誉教授 伊藤 真知子 氏

私たちの暮らしの場面のあちこちでジェンダーが影響しています。そこで、社会の様々な課題をジェンダーの視点で考える連続講座を開催しました。講座では、各回にテーマを設定し、講師による講義、グループディスカッション、全体共有のプログラムで進めました。

テーマは、9月は「戦争・暴力とジェンダー」、10月は「グローバル化とジェンダー」、総括となる12月は「ジェンダー平等な社会を目指す」とし、学生や県外からもご参加いただきました。

参加者からは、「ジェンダーは、女性だけでなく男性の問題でもあることを改めて痛感した」、「参加者同士の話し合いが楽しかった」などの感想があり、ジェンダーを身近な問題として、多様な視点で考え、対話する場となりました。



読書ワークショップABD

団体名 もがみチェリアの会
日時 令和4年2月12日(土) 9:30 ~ 12:00
会場 雪の里情報館 雪国文化ホール
講師 ABD協会認定ファシリテーター 阿部 和恵 氏

ABDとは、アクティブ・ブック・ダイアログの略で、参加者が一冊の本を分担して読み、読んだ内容を要約して発表、対話を通じて理解を深めていくワークショップ型の読書手法です。太田啓子氏の著書「これからの男の子たちへ」をテーマ図書に、子どもたちが家庭や学校で、「女らしさ・男らしさ」といったステレオタイプな概念を押し付けられ育つことが多いこと、性差別的思考の原因となりうる偏見が見過される場面がある、などの課題を共有しました。

「ジェンダー」というと、女性側の問題ととられがちですが、生き辛さや“拗(こじ)らせ」、性暴力加害者に繋がりがねない男性側の問題も含んでいることが意識できて初めて、課題解決のスタートラインに立てることを学んだ実りある読書会でした。



ジェンダーカード体験講座「身近な男女共同参画を話してみよう」

男女共同参画気づきカード作成 ちえりっぽの「ジェンダー気づきカード」事業

このカードは、自分の意識の中に埋もれていたモヤモヤへの気づきを促し、行動を変えていくきっかけになれるようなツールを作成したいという思いで、山形大学名誉教授高木直先生の監修をいただきながら完成しました。

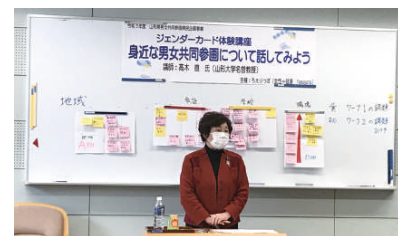
その体験講座を1月22日に開催し、15名の参加者に2種類のワークを体験していただきました。10枚ずつ4つのカテゴリーのカードは、普段よく見る出来事や誰でも感じたことがあるような疑問などが書いてあります。参加された方々から、「さりげなく本音がひきだせる」、「家族や職場の人間関係に使える」、「当たり前だと思っていたことが刷り込みだと気づいた」等の感想が寄せられました。また、「色々な考え方があり、育った環境にも影響を受けて

いること」や「世代間での意識の違い」を感じた方も多くみられました。

今後【学校編】は教員を対象にした研修会、【家庭編】は地域や公民館の研修会や自宅で、【地域編】は地域住民対象の様々な場面や町内会などで、【職場編】は管理職や職場内研修で使用したいという力強い声がたくさん聞かれ、限られた時間の中での参加者の気づきと変容に、とても驚かされました。

行政の担当者や教育機関・企業などでも、男女共同参画推進員の小道具の一つとしても、改良や活用方法を広く活用いただけることを願っています。

ちえりっぽ(女性=健康 Yamagata)



男女共同参画地域講座開催報告

「これからの男の子たちへ、そして～ジェンダー平等時代の子育て論～」

団体名 最上地域の未来・ジェンダー平等を考える会
日時 令和4年2月19日(土) 10時～12時
会場 雪の里情報館 雪国文化ホール・オンライン
講師 弁護士 太田 啓子 氏

講師である太田氏は、離婚問題やセクハラ・DVなど、男女間トラブルに関する案件を多く扱ってきた経験を持ち、また、二人の男の子を育てている母でもあります。これからの時代を生きる男の子の子育てをテーマに、「有害な男らしさ」の刷り込みが、身近な性差別に繋がっている事例を学びました。

「男はこうあるべき」という呪縛に囚われた男の子た

ちが、自身の価値を勝ち負けでしか評価できなかつたり、他者に助けを求めることができず追いつめられたり、性に関する同調圧力は、生活のあちこちに入り込み、あたかもそれが「常識・定説」ととらえられてしまっています。私たちは子どもたちどう向き合っていくべきか考えました。また、男性であることの特権を自覚し、性暴力や性差別を許さないと、男性自らが声を上げ、今の社会のあり方を変えていくことを諦めないことが必要だとその認識を共有しました。

コロナ禍で様々な学びが中止される中、オンラインと会場あわせて約60名が参加、ジェンダーバイアスと向き合い、学びを深めた有意義な時間となりました。



山形地区退職女性教職員の会「千歳会」

研修・講演会「活躍している山形の女性たち21」を終えて

山形地区退職女性教職員の会・千歳会は、山形の先人も含めた女性たちの優れた活動業績を知り、その考え方や生き方を学ぶ標記の会員研修・講演会を毎年開催してきました。

21回目の今年度、不登校やひきこもりの子どもをもつ親の会「クローバーの会@やまがた」代表・樋口愛子氏をお招きして、演題「活動家として生きる」のお話を伺いました。

樋口氏は、独力で2児を育てる母として働きながらも、子どもや若者たちの居場所を開設し、学習支援室・子ども食堂・フードパントリーなどを運営するなど多岐にわたる支援活動を行っておられます。今回、家庭内の諸事情を赤裸々に話されながらも、支援活動に立ち向かい奮闘する生き方をお聴きし、深い感動を受けました。

会員からの感想の多くが、●家庭事情のご苦労のほかにも多方面への支援活動、ただただ感銘、感動です。●私自身の社会貢献はどうか、何が出来るか?多くの示唆をいただきました。●国政、教育のあり方を考える機会を与えてくれた有意義な講演でした。など、樋口氏の考え方や生き方に共感と敬意を表すものでした。個人また会としてのあり方の意識を変容させてくれる講演でした。不登校・ひきこもり問題・子どもの貧困問題、いずれも大きな社会の責任・課題ですが、私たちの会活動にも反映させていきたいものです。

末尾ながら、この事業にはチェリアから助成を頂いております。感謝申し上げます。

(山形地区退職女性教職員の会「千歳会」会長 志賀協子)



仕事と子育ての両立、介護など、日々生活していく中で感じる様々な悩み、「男女共同参画」の出前講座には、そんな悩みを解決に導くヒントが詰まっています。市町村や事業所、町内会、学校などで企画される出前講座で「男女共同参画」を伝えるのに必要なスキル習得を目指す場が「チエリア塾専門コース」です。出前講座をする想定で、具体的なプログラムを自分達で企画・立案するところから実践まで、全3回の講座が開催されました。参加者からは、「人の前で発表する機会があまりないので、本当にいい経験になりました」、「ジェンダー問題のハードルを下げて考える事ができた」などの感想が寄せられました。



今後の出前講座等の活動をするにあたり、ほとんどの受講生が役立つ・力がついたと答えており、講師を務めるための実践力が培われたようです。最後に、専門コース講師の齋藤由美子氏から受講生に向けて、「これからは男女共同参画を地域に広め、根づかせるために一緒に活動していきましょう」とエールが贈られました。専門コースを巣立った仲間たちが活躍し、家庭や町内会、学校や職場など、身近な場で「男女共同参画」が広がっていきつづけていくでしょう。

STEP1

日時 令和3年11月13日(土) 10時〜16時
会場 遊学館2階 学習室

「男女共同参画」を推進するため、自治体や企業で出前講座を行なった経験者によるワークショップ事例が紹介。その後、グループに分かれて仮想出前講座の対象者や目的などおおよかな内容を話し合いました。

STEP2

日時 令和3年12月12日(日) 10時〜16時
会場 遊学館3階 第2研修室

グループ毎に、出前講座で行なうプログラムの役割分担や時間配分などを精査した後、本番を想定した練習を行なった。講師やファシリテーターの的確なアドバイスを受けつつ、5つのグループによるプログラムが完成。次回のプログラム実践に備えました。

STEP3

日時 令和4年1月23日(日) 10時〜16時
会場 遊学館3階 第2研修室

5グループそれぞれが、これまでの学びを受けて練り上げたワークショップのファシリテーションを実践。発表者以外の受講者は、参加者の立場になることで客観的に見る事ができ、その気づきをみんなで共有するだけのふりかえりも行いました。対象者に対する内容だけではなく、わかりやすく伝えるか、進行する際の立ち回りなど、実際に講師として活動する際に役立つ貴重なアドバイスにもなりました。自分達で想定した対象者がいかにわかりやすく「男女共同参画」への興味を持ってもらい、理解を深めてもらうかを考えて、工夫が凝らされたオリジナルティのある実践内容となりました。

今回実践した仮想出前講座

- A班 「豊かなセカンドライフ・夫婦で快適なニライフをめざす」
- B班 「わが家の仕事」
- C班 「絵本のストーリーを作ってみよう」のべりりの「一日」
- D班 「結婚前に見直してみよう」ワークライフバランス」
- E班 「誰もが働きやすい職場って？」

CHERIA登録団体紹介

チエリアでは、団体・グループ登録制度を設けております。登録団体になると、団体活動室や学習室、印刷機やロッカーが無料で使用できるほか、チエリアより広報誌や事業・イベントの案内をお送りしますので、男女共同参画に関する講座やイベントの情報を得ることができます。登録は随時受付中です！詳しくはチエリアまで！

「みんなの福がすくすく育つ地域を願って」

Fuku×Suku'ず

Fuku×Suku'ずってどんな意味・どういうこと、とよく聞かれます。命名には、ずいぶん時間を費やしました。仲間の思いが沢山詰まって、誰からでも覚えていただけるような…、インパクトがあって…。

Fuku×Suku'ずは令和2年2月に、男女共同参画社会づくりの視点を持って、「みんなの福がすくすく育つ、地域・社会づくりのための活動を行う」ことを目的に、団体を設立しました。今、ファアラ大学11期修了生の有志と活動の趣旨に賛同する女性たちが仲間です。

団体を立て、2年が経ちました。この間、新型コロナウイルス感染症が拡大しました。今も予断を許さない状況にあります。

コロナ禍の中で、女性たちはどのように暮らしているのか



ろうか？なぜ、社会環境の変化による様々なし寄せを、女性が受けやすくなるのだろうか？

こんな疑問を持って、女性達の現状を学ぶ講座の開催や性別役割分担を当たり前に思う自分の心と、その思い込み（アンコンシャスパイアス）を振り返るための、自主学習などを行ってきました。勿論、会話を楽しみながら…です。

Fuku×Suku'ずは、これからも風見鶏のように、地域や社会に吹く風を柔軟に捉えて、その風の動きによって出てきた男女共同参画の課題に対応し、女性も男性もみんなが福を感じるような地域社会ができることを願って…楽しく活動を続けたいと思っています。

私たちは、わたしたちの思いに賛同して下さる方はいつでもウエルカム、扉を開けて待っています。

【お問い合わせ】
〒990-0045 山形市桜町 2-60-702 須藤 路子
TEL:023-616-6116 mail:m2k4t8n@rose.ocn.ne.jp

「ワイワイ楽しい」刺し子クラブみどり

皆さんこんにちは！「刺し子クラブみどり」です。名前の通り、みんなで刺し子を楽しむ会です。毎月1回・土曜日の午後、チエリアの団体活動室に集まって活動しています。

会員は、初めて刺し子に挑戦する初心者から、以前ちょっとやったことがある準初心者、また針仕事に心得のある中級者、そして針仕事は超苦手という方まで多様です。

会員それぞれのペースでチクチクと針を進めながら、身近な男女共同参画について、情報交換をしています。つまり手仕事（刺し子）をしながら、男女共同参画について学び、刺し子も男女共同参画も広げていこうというとても欲張りな団体です。

刺し子を教えてくださるのは、刺し子クラブみどりの会長であり、チエリア前館長である高木直直先生です。針や布の扱いに不慣れな会員を、優しく！そして時には厳しく！指導して



くださったいます。そのお陰で「チエリアフェスティバル 2021」では、会員の成果物である刺し子作品の展示をすることができました！ちょっと恥ずかしくもあり、誇らしくもある展示会でした。

これを弾みに、「いつかは自分たちのオリジナル刺し子ブランドを発信しよう！」と張り切っています。これも多様な背景を持つ会員が自主的に集まる中で、刺し子を媒介に、お互いを尊重する（男女共同参画的）意識を自然に身につけていった成果ではないかと思っています。

刺し子と男女共同参画に興味のある方、どうぞご参加ください。一緒に楽しみましょう。

【お問い合わせ】
〒990-0033 山形市諏訪町 1-1-34 村山 恵美子
TEL:090-4550-3888

4月は「若年層の性暴力被害予防月間」です

「AV出演強要」や「JKビジネス」だけでなく、「レイプドラッグ」や「デートDV」など、10代〜20代に対する性暴力の手口は巧妙になっています。同意のない性的行為の強要は、全て性暴力です。「被害にあっているかも。」と思ったら、ひとりで悩まないで、相談してください。また、悩んでいる人があなたの周りにいたら、相談窓口を教えてあげてください。

令和4年4月1日から、成年年齢が18歳になります。大人になると、親や監護者の同意がなくても自分の意思で契約ができるようになりますが、その一方で未成年者取消しができなくなります。18歳になったら、自分のすることがどういった結果につながるのか、より慎重に考えて行動しましょう。

あなたのまわりの相談窓口

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター



最寄りのワンストップ支援センターにつながります。

Cure time (キュアタイム)



SNSで相談できる窓口です。年齢・性別関係なく、誰でも匿名で相談できます。

他にも相談できる窓口があります



詳しくはこちらから

令和3年度男性セミナー

女性の活躍推進に向けた取り組みが進む一方、男性が家事・育児などを自らのことととらえ、主体的に参画する動きはまだ進んでいないのが現状です。チェリアでは、男性の立場・視点から男女共同参画の意義や取組について理解を深めていただけるよう、毎年男性を対象としたセミナーを開催しています。

今年度はチェリア塾ネットワーク置賜と連携し、置賜地域で趣向をこらした講座を展開しました。

置賜地域

「家族と会話が弾むボードゲーム」

開催日 令和3年12月5日(日)

主催 チェリア塾ネットワーク置賜

置賜地域での男性セミナーは、県男女共同参画推進員の小野卓也氏を迎え、ボードゲームを通して家族とのコミュニケーションについて考えるセミナーを開催しました。

始めに小野氏より、「ボードゲームを通じて、父親が積極的に育児に関わることが大切。世界には様々な種類のゲームがあり、成人になっても楽しく遊ぶことができる。親子で長く交流できる一つとしてボードゲームを是非活用して頂きたい。」との話があり、父親の育児参画の重要性について述べられました。その後、用意した10種類ほどのボードゲームを、グループや2人組になって楽しみました。様々な種類のゲームを通して、大人も子ども関係なく声を上げて楽しんでおり、参加者同士の交流が深まりました。

小野氏からは、「ゲームをする際、親と一緒に遊んでくれるうちが花ではあるが、子どもが成人になっても、

心には『父親とボードゲームをして楽しかった』という思い出が一生残っていく。いつもスマホばかり触っている父親ではさみしい。日常の合間に一緒にゲームを気軽に楽しみながら、親子間のコミュニケーションを深めていってほしい。」とお話いただきました。

参加者からは、「コミュニケーションツールとしてゲームが役立つとは思わなかった。特に子どもと楽しく通じ合えるのはゲームであるということが思い出され、良い気づきとなってよかった。」「ゲームを通じて家族とのコミュニケーションがとりやすくなると思った。」といった感想が寄せられ、大変楽しく有意義なセミナーとなりました。



※村山地区で予定されていた「ちがいがわかる男のコーヒー座談会」(主催:チェリア塾ネットワーク村山)は新型コロナウイルスの感染者増加により中止になりました。

編集後記

館長インタビューやチェリア塾の取材などの広報委員活動を通して、男女共同参画への理解が深まるとともに、素敵な活動をしている人々との出会いという得難い経験ができました。広報委員という貴重な機会を与您にいただき、感謝の想いでいっぱいです。(弘美)
広報紙での取材を通じて、「男(女)らしさ」の固定概念にとらわれていないか?など、改めてハッとすることの多い一年でした。特に、周囲との良好な関係構築のために、子育てにおいても尊重と対話を大切にしたいと感じています。(恵子)
二度目の広報委員となりましたが、文章で人にわかりやすく伝える難しさを痛感することもありました。また、コロナ禍によって、チェリアの活動にも影響が出てしまったことは残念でした。それでも講座や取材を通して色々な話題に触れることができたことは、良い経験となったと思います。(直子)

山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 遊学館2階
TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752
相談専用電話 023-629-8007
HP <https://www.yamagata-cheria.org/>
利用時間 午前9時～午後9時
※夜間利用の申し込みがない場合は午後8時まで
休館日 第1・3・5月曜日、第3日曜日、年末年始
令和4年3月発行
編集発行 (公財)山形県生涯学習文化財団



【車でお越しの方】

県営駐車場、遊学館駐車場をご利用下さい。
入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出し下さい。
ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。

チェリアHPはこちら

